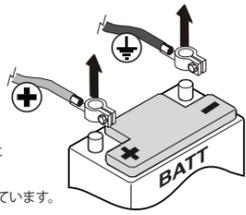
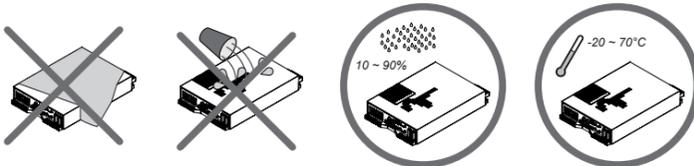


12V

警告
 12ボルト車にのみ使用のこと。
 作業前にターミナルを外してから作業を行って下さい。
 現在の負荷、ケーブルの長さ合ったパワーケーブルと
 ゲージを使用して下さい。
 当マニュアルの表は安全使用できる最小ゲージを示しています。
 可能な限り利用可能な最大のゲージを使用して下さい。



当機器はDC12V(-)アース車専用ですので大型トラック、バス、ディーゼル車などの
 24V車では使用しないでください。火災の原因となります。



問題が発生したらすぐに使用中止してください
 順守しない場合、ケガや製品の故障につながる可能性があります。
 修理は認可されたMOSCONIディーラーまでご連絡ください。

製品の修正や改造を行わないでください
 事故や火災、感電を引き起こす可能性があります。
 製品の修正や改造を行うと、明示・黙示どちらの保証も無効になります。

製品の取り付けや接続は専門家が行ってください
 取り付けや接続には専門の知識や経験が必要です。
 安全のため、正しい取り付けには必ず認可された専門店へ連絡してください。

極端に湿度の高い場所や埃のある場所での取り付けはしないでください
 過度の湿気や埃のある場所での取り付けは避けてください。製品内に湿気や埃が入ると製品の故障に
 つながります。

表面が感熱しやすい場所での取り付けはしないでください
 アンブが80°Cを超える温度に達したり、感熱した表面にすれたりすると火災の原因や、表面の損傷を引き
 起こすことがあります。

ドリルで穴を開ける間際、チューブやケーブルを傷つけないでください
 取り付けのためドリルでの穴あけを行う際は、チューブ、燃料パイプ、燃料タンク、電気ケーブルを傷つけたり
 ふさいだり、触れたりしないよう細心の注意を払ってください。これらの事前注意を怠ると、火事や故障を引き
 起こします。

通気口やヒートシンクパネルをふさがないでください
 通気口やヒートシンクパネルをふさぐと、アンブの内部温度の上昇を招き、火災の危険に繋がります。

この製品は12V車にのみ使用してください
 12V車以外に使用すると火災や感電、その他の事故を引き起こします。

製品を取り付ける前に、バッテリーのマイナスターミナルを外してください
 ショートにより感電や故障、ケガをすることがあります。

火災の危険や製品の故障を防ぐため、適正基準を満たしたケーブルを使用し、接続の両極性に十分注意
 したうえで、適正な接続を行ってください。

ケーブルが車の部品に絡まないようにしてください
 取付説明書に従い車両運用を妨げることがないように、正しく接続してください。
 ステアリング部品、ギアレバー、ブレーキペダルに絡むと危険です。

ケーブルが先の鋭利な金属により曲げられたり、圧縮されたりしないよう正しく配置してください
 シートレールのような可動部品や製品内部の金属で角ばった鋭利な部分、先のとがった部品に、
 ケーブルが直接触れないように配置してください。
 金属部に穴を通す場合はゴムスペーサー等を使用し、奥の部品を先の尖ったもので損傷させないようお
 気をつけください。

アース接続を行う際は、ステアリングやブレーキシステムに属するボルトは使用しないでください
 アース接続を行う際は、ステアリング、ブレーキシステムそのほかの安全装置、燃料タンク等の固定用ボルトを
 決して使用しないでください。
 これらの固定用ボルトを使用すると、車両制御不能や事故、火災そのほかの損傷を引き起こすことが
 あります。
 ヒューズに関しては定格アンペアを使用してください。
 基準値以外のヒューズを装着した場合火災や感電が起きる可能性があります。

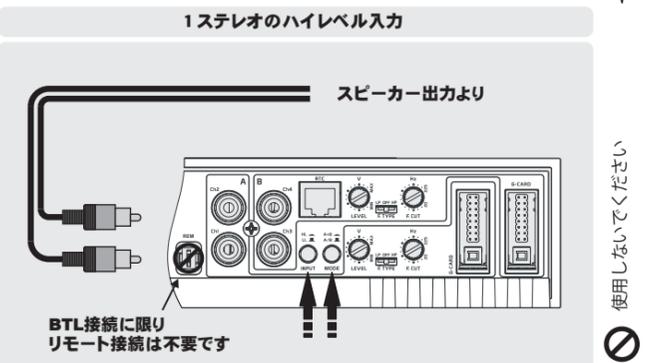
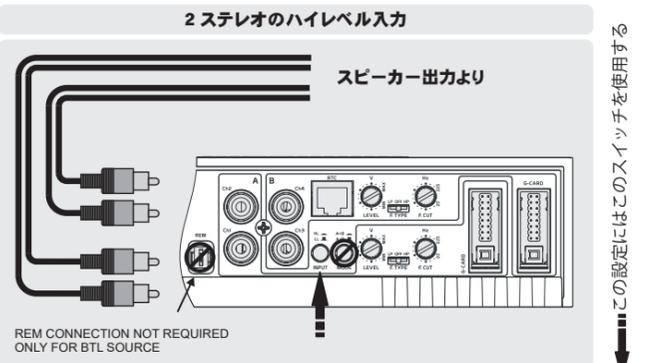
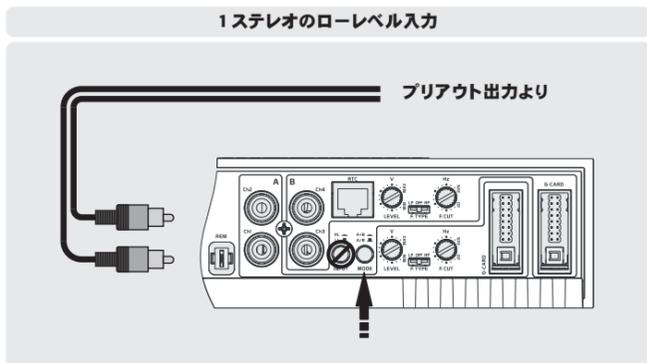
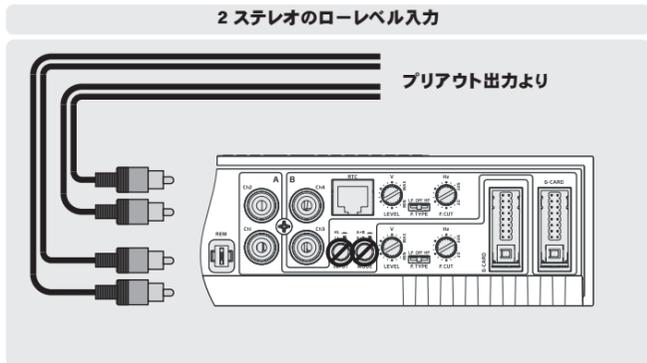
正しい付属部品を使用し、取付説明書に従ってください
 必ず指定の付属部品を使用して下さい。
 他の部品を使用すると、製品を損傷させたり、不適切な取り付けの結果を招き、安全に取り付けられない場合、
 誤作動や危険を引き起こします。

運転の注意をそらすことにならないような製品の操作はしないでください
 継続的な注意が必要な操作を行う時は、車を完全に停止してください。
 操作を行うときは安全な場所に停めてください。事故につながる可能性があります。

運転中は車外の音が聞こえる程度の音量ボリュームを維持してください
 緊急車両の音や踏切などの音を遮るような過度の音量は、事故を引き起こす可能性があります。
 また、車内での大音量はあなたの聴力にも支障をきたす可能性があります。

Power supply voltage	10 - 16V
DC-DC converter typology	Unregulated - Push Pull
External fuse	2 x 40A
Autosense power-on	in High Level mode only
Overall efficiency	>60%
Stereo power RMS @ 4 Ω	130W x 4
Stereo power RMS @ 2 Ω	175W x 4
Bridge power RMS @ 4 Ω	350W x 2
Low level + High level input sensitivity range	0.35 ~ 16V
Onboard crossover filter configuration	OFF - LP- HP
LP or HP filter frequency range	20 ~ 225Hz
LP & HP filter slope	12 dB/Oct
Low level & High level input	RCA
Remote control (optional)	Modular jack
Dimensions	310 x 200 x 50mm
Weight	2.7Kg
Color and finishing	Black powder coating

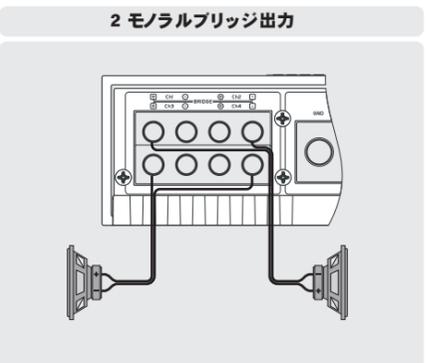
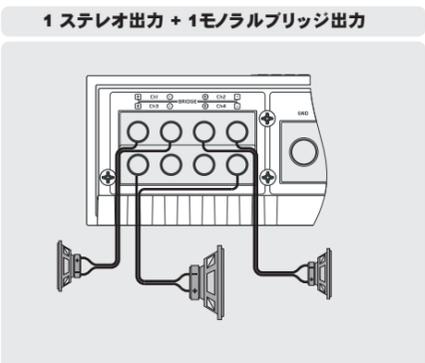
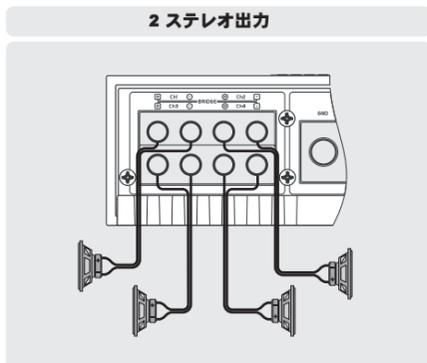
入力端子に接続



この設定にはこのスのスイッチを使用する

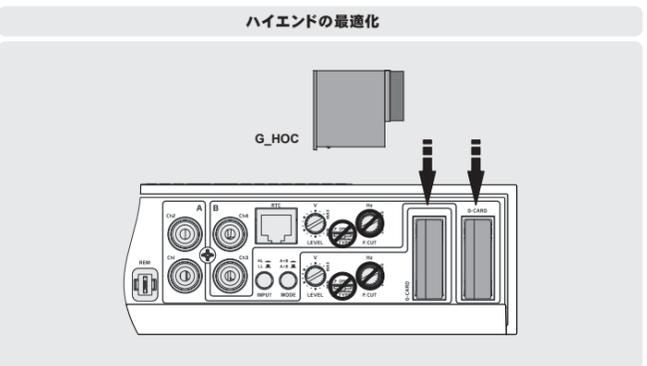
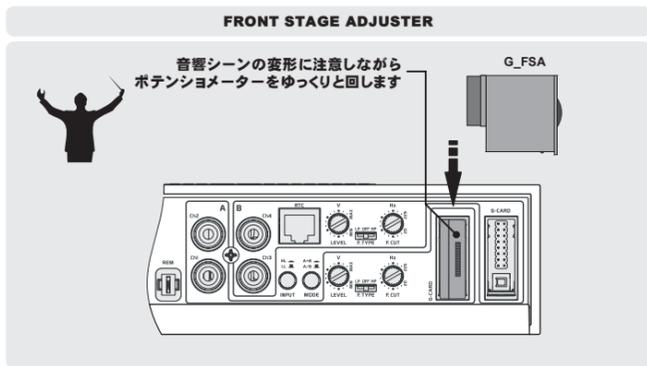
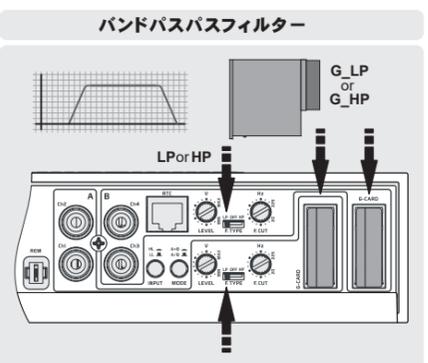
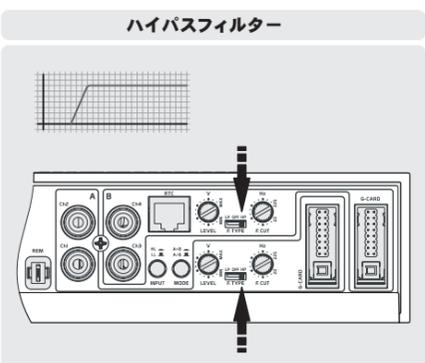
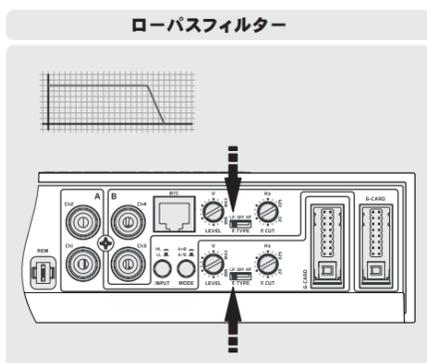
使用しないでください

スピーカーの接続



最小許容インピーダンス：
 ステレオモードで2Ω ブリッジモードで4Ω

REGULATION



MOSCONI
 GLADEN AUDIO EUROPE

OWNER'S MANUAL
 WARNINGS
 WARRANTY CARD

GLADEN ONE 130.4

重要 当マニュアルをよく読み、当製品の規制や機能をよく理解してください。
 製品の安全な取り付け、使用のため、注意書きに従ってください。

Rev. 1.2 2015/10

MOSCONIは、ここに記載された製品を予告なしに変更または改良する権利を有しています。
 本マニュアルに記載されている製品は、MOSCONIの全製品の一部です。
 本マニュアルに記載されている製品は、MOSCONI製品の一部です。記載されているすべての商標は
 説明のために使用されておりすべての権利は各所有者に帰属します。
 本マニュアルの全部または一部を複製することはできません。

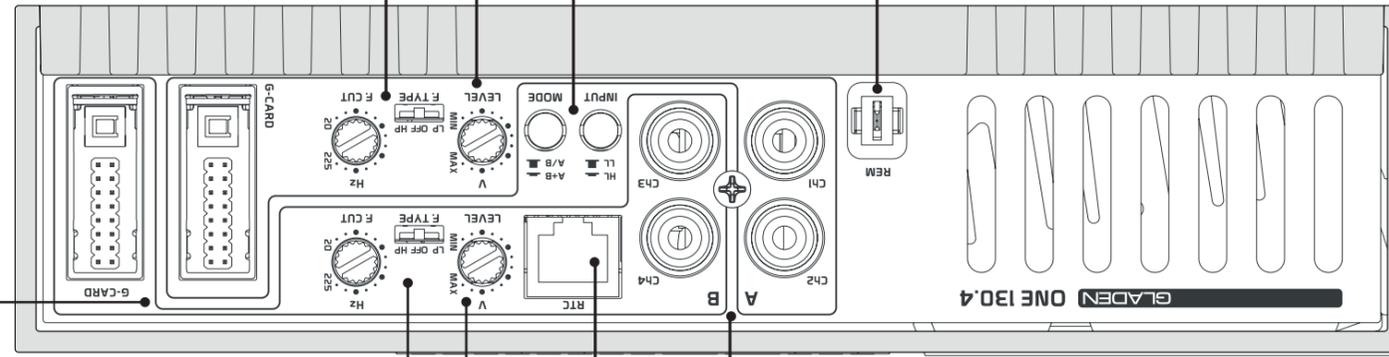
G-CARD(オプション)
必要なクロスオーバーCARDを挿入する

クロスオーバー "A"
スピーカーの組み合わせによりハイパスまたはローパスフィルターを選択します
ポテンショメーター(つまみ)でフィルターのカットオフ周波数をコントロール

入力コントロール "A"
オーディオソースのレベルに応じてアンプの感度を調整します
詳しくはソースとなる機器のマニュアルを参照してください

入力コントロール
ボタンスイッチでHi入力かLow入力をソースに応じて選択します
ダイヤルスイッチでソースに応じてアンプの感度を調整します
詳しくはソースとなる機器のマニュアルを参照してください

リモートコントロール
適切に終端処理されたケーブルを使って、アンプのFASTON端子にソース機器のリモート出力線を接続します



クロスオーバー "B"
スピーカーの組み合わせによりハイパスまたはローパスフィルターを選択します
ポテンショメーター(つまみ)でフィルターのカットオフ周波数をコントロール

入力コントロール "B"
オーディオソースのレベルに応じてアンプの感度を調整します
詳しくはソースとなる機器のマニュアルを参照してください

RCA 入力 (CH1-2-3-4)

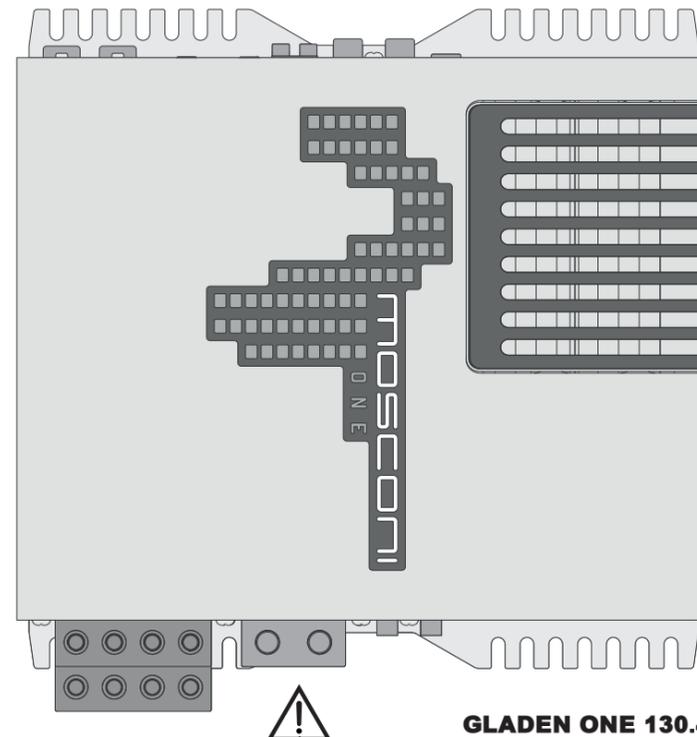
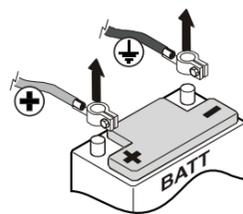
リモートコントロール (オプション)
ローパスフィルターとの併用のみ可能
別売のコントローラーを接続します

MIN. SECTION (AWG/mm²)

CURRENT (A)	0-20	14/2	12/4	12/4	10/6	10/6	8/9	8/9	8/9
	20-35	12/4	10/6	8/9	8/9	6/14	6/14	6/14	4/21
	35-50	10/6	8/9	8/9	6/14	6/14	4/21	4/21	4/21
	50-65	8/9	8/9	6/14	4/21	4/21	4/21	4/21	2/34
	65-85	6/14	6/14	4/21	4/21	2/34	2/34	2/34	0/54
	85-105	6/14	6/14	4/21	2/34	2/34	2/34	2/34	0/54
	105-125	4/21	4/21	4/21	2/34	2/34	0/54	0/54	0/54
125-150	2/34	2/34	2/34	2/34	0/54	0/54	0/54		
		0-1.2	1.2-2.1	2.1-3.1	3.1-4.0	4.0-4.9	4.9-5.8	5.8-6.7	6.7-8.5
		LENGTH (m.)							

警告

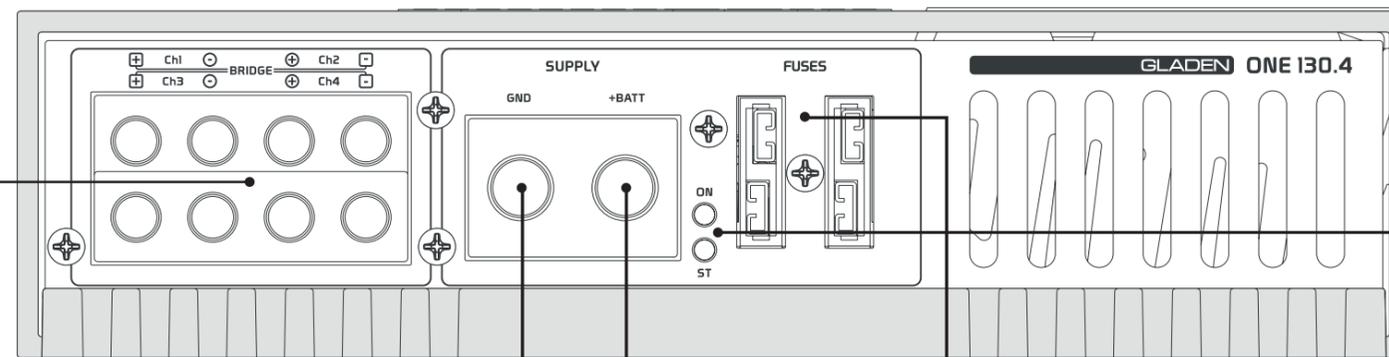
12ボルト車にのみ使用のこと。
作業前にターミナルを外してから作業を行って下さい。
現在の負荷、ケーブルの長さ合ったパワーケーブルとゲージを使用してください。
当マニュアルの表は安全使用できる最小ゲージを示しています。
可能な限り利用可能な最大のゲージを使用してください。



12V

スピーカー接続

IN1とIN2に入力された信号がOUT1とOUT2に出力されます
OUT1とOUT2ケーブルをスピーカーの(+)(-)に接続して下さい
ステレオ接続とモノラル接続の切り替えは、下記の図を参照してください



ボディアース

車体のフレームまたはシャシーの金属部分にケーブルをしっかり接続してください
塗料をはがし、適正な端子を使用し、最短の長さのケーブルをご使用ください

プラス電源接続

ケーブルをバッテリーのプラス電源にしっかり接続してください
適正端子が付いている、できるだけ短いケーブルをご使用ください
付属のヒューズとは別に、バッテリーにできるだけ近い位置に外部ヒューズを取り付けてください

ヒューズ

ヒューズを交換する前に、オーディオソースの電源を切り、バッテリーを外してください
切れた(飛んだ)ヒューズを取り外し、同じモデルと定格(同じ最大値のアンペア)と交換します

LED

GREEN:アンプは動作中です

音不足の考えられる原因:

- 1) ラウドスピーカーシステムが正しく接続されていないか、損傷している
- 2) 音源からの信号ケーブルが正しく接続されていないか破損している
- 3) 音源からの信号がない、または不十分である
- 4) アンプの電源が入っていない
- 5) 温度が安全基準を超えている
- 6) スピーカ回路の過電流

対処法

- 1) 接続の確認/回復および破損したスピーカーの交換
- 2) オーディオソースからの接続を確認/復元する
- 3) メーカーの推奨する方法でオーディオソースを適切に調整する
- 4) 3秒待つと、アンプは通常の動作に切り替わります
- 5) 温度が下がるのを待つ
- 6) オーバーロードの原因を取り除く

RED:アンプの電源は入っているが、機能していない。電源を入れ直して正常に動作するか確認してください

考えられる原因:

- 1) 電源が不足している
- 2) ヒューズが飛んだ
- 3) 電源電圧がDC7V以下の場合
- 4) アンプが故障している

対処法

- 1) 電源回路の接続と接点の確認と復旧
- 2) ヒューズの交換
- 3) 車両のバッテリーの充電・交換
- 4) テクニカルアシスタンスの手続きは、正規販売店にお問い合わせください